

1. 事業の位置付け

事務事業名	庁内男女共同参画推進事業		
事業担当	市民部 人権・男女共同参画課		
予算科目	01-030106-250000	事業種類	○ ハード ● ソフト
総合計画の位置付け	01	基本目標1 豊かな心をはぐくみ、よろこびとふれあいにあふれたまち	
	01	①〈人間力〉 一人一人の心のやさしさ、学ぶ意欲、生きる力をはぐくむ	
	03	3 男女共同参画意識を高める	
根拠法令等			
対象・受益者	市職員	事業期間	平成19年度～平成28年度
委託、協働	【委託： <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> その他】 【協働： <input type="checkbox"/>		
目的・目標		事業の概要	
職員の理解と意識が向上し、すべての施策に男女共同参画の視点が反映されています。		庁内職員の意識向上、男女共同参画の率先行動を図るため、庁内推進会議と研修会を実施します。	

2. 事業の検証

活動指標①	指標名	平塚市男女共同参画管理会議開催回数						単位	回
	説明・算定式	-							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績			2	2	2			
活動指標②	指標名							単位	
	説明・算定式								
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績								
成果指標①	指標名	事業実施計画進捗度の平均						単位	点
	説明・算定式	「ひらつか男女共同参画プラン2007」の事業実施計画に位置づけた事業取組の進捗度の平均(3段階評価)							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績			3	3	3			
成果指標②	指標名							単位	
	説明・算定式								
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績								
進捗状況	①：予定どおり								
	遅れている理由								
平成19年度の主な取組と成果									
会議や研修会を行い実施計画事業の推進を図り、実施計画に位置づけた105事業のうち、計画どおりの実施が89事業、計画を下回っての実施が6事業、遅延又は未着手が10事業であった。									
平成19年度の検証結果	A：成果があがった								

事業分析	項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ <input type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input checked="" type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	広範多岐にわたる男女共同参画施策の全庁的な推進を図るうえで不可欠な事業であり、必要性は高い。	● 高 ○ 低
	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	男女共同参画の推進につながるものであり、有効性は高い。	● 高 ○ 低
	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	法律に基づき策定した市の男女共同参画計画において位置づけている事業であり、妥当性は高い。	● 高 ○ 中 ○ 低
効率性	<input type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input checked="" type="checkbox"/> その他	男女共同参画を推進するための基本理念と意思統一を全庁的に図る手法として効率的である。	● 高 ○ 中 ○ 低	

今後に向けた課題の分析

必要性、有効性など全ての項目での評価は高い。実施計画事業の一層の取組み推進につながるよう、会議や研修会などの効果的な実施、運営を図っていく。

3. 年度別事業内容・事業費

(単位：千円)

		平成17年度 決算額	平成18年度 決算額	平成19年度 決算額	平成20年度 予算額	平成21年度 計画額	平成22年度 計画額	平成23年度 計画額
事業内容				庁内推進会議、研修会の実施	庁内推進会議、研修会の実施	庁内推進会議、研修会の実施		
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	起債	0	0	0	0	0	0	0
	その他 特財	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	277	60	60	0	0
事業費 (A)		0	0	277	60	60	0	0
執行率 (%)		0.00	0.00	461.67				
内訳	職員 (人)	0.00	0.00	0.26	0.55	0.55	0.00	0.00
	再任用 (人)	0.00	0.00	0.05	0.05	0.05	0.00	0.00
人件費 (B)		0	0	2,354	4,787	4,787	0	0
フルコスト (A+B)		0	0	2,631	4,847	4,847	0	0

4. 今後の事業展開 (担当課としての提案)

平成21年度の事業の方向性

● 現状の規模で継続 ○ 拡大して継続 ○ 縮小して継続 ○ 廃止 ○ 休止 ○ 終了 ○ 他事業と統合

<判断理由>

法律に基づき策定した市の男女共同参画計画に位置づけている事業であり、引き続き実施していく。

平成21年度取組方針

会議や研修の内容をより一層充実させ、事業効果を高めていく。

課長コメント

市民の意識を改革するには、まず職員が男女共同参画について理解し、認識を深める必要があるため、管理会議の機能を活かし、率先行動に取り組んでいきたい。